

安心して通学できるように

福岡県立大学周辺に防犯灯などを設置

2月20日、福岡県立大学生涯福祉研究センター駐車場で福岡県立大学周辺に設置された防犯灯と防犯カメラの運用開始式が行われました。

この取り組みは、大学周辺で女子学生を狙った犯罪が多発していることから、田川市と福岡県立大学との包括的連携に関する協定に基づき、防犯灯8基と防犯カメラ2台を大学の旧正門から学生寮まで続く道路などに設置するもので、防犯カメラのうち1台は田川防犯協会連合会から寄贈されました。

運用開始式の中で福岡県立大学の名和田新学長は「防犯灯などの設置により大学周辺の安全確保につなげたい。今後は学生の防犯意識や自己防衛意識を徹底したい」と話しました。



▲テープカットで運用開始を祝いました

笑いとともに落語で考える身近な人権

後藤寺校区人権・同和教育講座

2月17日、後藤寺中学校で後藤寺校区活性化協議会（末竹久美会長）公民館部会主催の「人権・同和教育講座」が開催され、小雪がちらつく寒い夜でしたが、校区住民約45人が参加しました。

講師を務めた小学校教員の川崎亭好朝さんが、子どもの目線から見た学校生活や思いをユーモアに富んだ落語で表現し、参加者からは笑い声が絶えませんでした。

この催しを企画した公民館部会長の古川弘二さんは「落語を聴いて、自分たちが子どもだった時代と今の子どもたちの生活感がずいぶん変わってきているのがよくわかった」と話しました。



▲笑いに包まれた会場(右上は講師の川崎亭好朝さん)

親子で花が好きになる

フラワーアレンジメント教室

2月22日、市民会館で親と子のフラワーアレンジメント教室が行われ、小学生と保護者約40組が参加しました。

この教室は、フラワーアレンジメントを楽しむことで親子の絆を深め、花に親しんでもらおうと田川市子ども会育成会連絡協議会（岡部裕實会長）が田川花商組合（有吉昭治会長）の協力を得て開催したもので、この日は、親子でアイデアを出し合いながら、赤やピンクといった色とりどりのバラやカーネーションなどを使ってアレンジメントをつくりました。

今回初めて参加したという鎮西小学校2年生の平澤晴菜さんは「花をスポンジに差すのが難しかったけど、きれいにできました。100点満点の出来です」と笑顔で話しました。



▲みてみて、きれいにできたでしょ？